

# 2015年3月期 第2四半期決算説明会



2014年11月17日

森永乳業株式会社

# 1. 2015年3月期第2四半期決算概要

## 2. 2015年3月期業績見通し

### 業績予想に関する注意事項

この資料の数値のうち、過去の事実以外の計画、方針、その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それはいずれも、現時点において当社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。

従いまして、かかる予想値は、リスクや不確定要因を含むものであって、現実の業績は諸々の要因により、かかる予想値と異なってくる可能性があります。かかる潜在的リスクや不確定要因としましては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行などの変更等が含まれます。

なお、この資料における記載金額については、億円単位未満を四捨五入して表示しているため、内訳と合計金額等が合わない場合があります。

# 1. 2015年3月期第2四半期決算概要

# 2015年3月期第2四半期決算数値



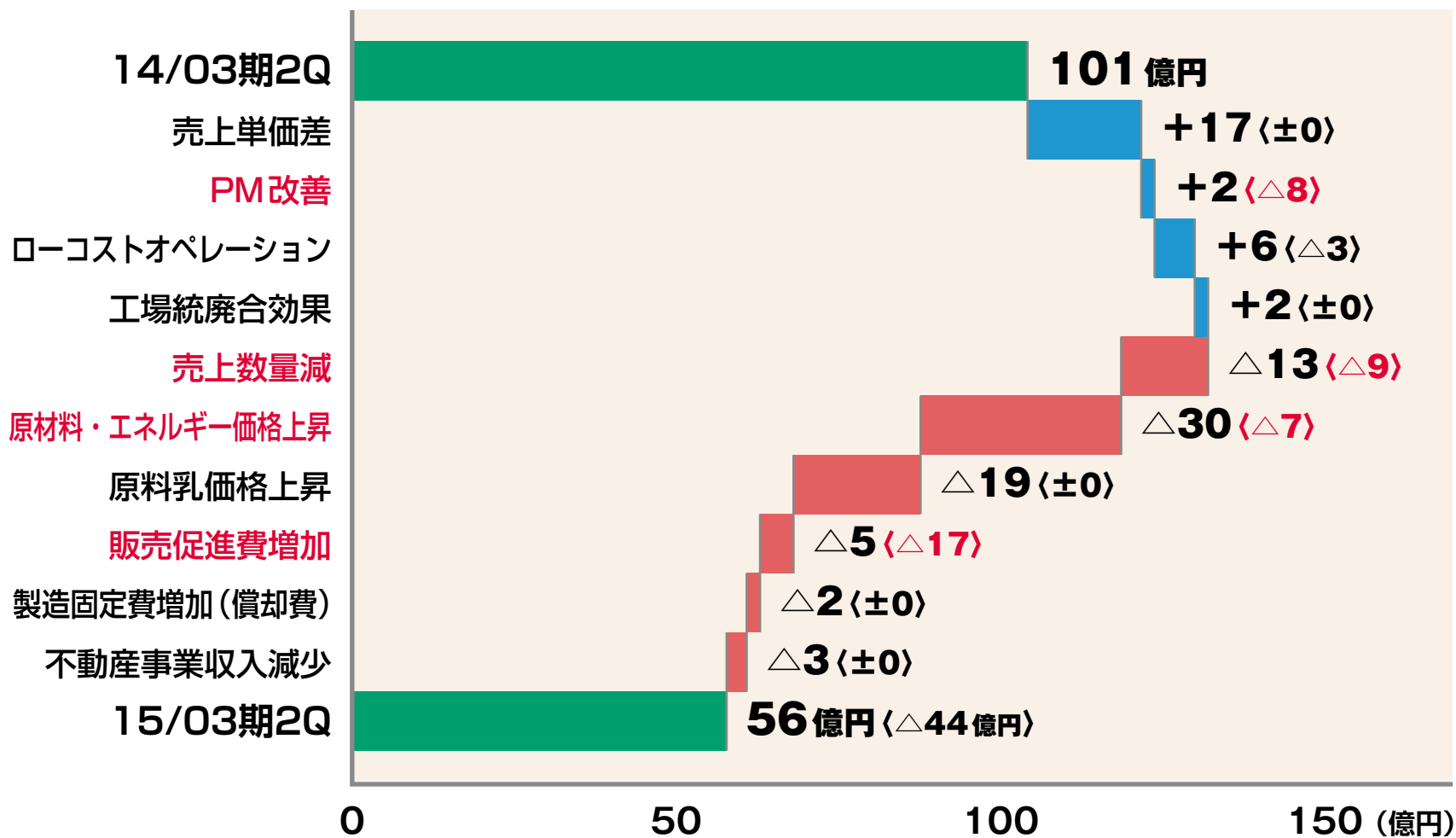
(単位：億円)

	14年3月期	15年3月期	前同比	前同差	計画差
売上高	3,209	3,158	98.4%	△51	△42
営業利益	96	52	53.5%	△45	△43
経常利益	101	56	55.3%	△45	△44
四半期純利益	48	33	68.3%	△15	△17
ROS (経常利益/売上高)	3.2%	1.8%			

# 連結経常利益の増減要因



〈 〉内は当初予想との差



## PM(プロダクトミックス)の改善 <予想差 △8億円>

- ・ 冷菓、チルド紅茶など、利益率の高いカテゴリーの不振

## 売上数量減 <予想差 △9億円>

- ・ 天候影響による冷菓などの減収、新商品の計画未達

## 原材料・エネルギー価格上昇 <予想差 △7億円>

- ・ 円安の進行

## 販売促進費の増加 <予想差 △17億円>

- ・ 新商品を中心とする広告費の増加(△7億円)、商品育成のためのキャンペーン費用支出増

# 商品分野別・主要商品の売上実績（単体）



強化育成分野	売上高	前同比
ヨーグルト	268億円	96%
チーズ	218億円	106%
チルドカップ飲料	257億円	101%
機能素材・健康食品	29億円	111%
強化育成分野計	772億円	101%
流動食（クリニコ）	(139億円)	(97%)
海外事業（連結）	(126億円)	(104%)

商品分野	商品名	前同比
ヨーグルト	ビヒダスブランド	96%
チルドカップ飲料	マウントレーニア	105%
牛乳	森永のおいしい牛乳	94%

利益額拡大分野	売上高	前同比
業務用食品	207億円	105%
冷菓	319億円	98%
宅配	103億円	95%
チルド紅茶	97億円	96%
利益額拡大分野計	725億円	99%

利益率改善分野	売上高	前同比
牛乳	298億円	103%
栄養食品	59億円	98%
デザート	100億円	95%
利益率改善分野計	456億円	100%

(注)「流動食」は連結子会社クリニコの売上高

# シェアの状況



カテゴリー	シェア		
	14年3月期	15年3月期	順位
チルドカップタイプコーヒー	52%	51%	1
チルド紅茶飲料	72%	69%	1
ヨーグルト	12%	12%	2
チルドデザート	23%	23%	1
チーズ	14%	13%	3
アイスクリーム	12%	13%	3
流動食	36%	36%	1

(注) 家庭用商品の金額シェア。出典はインテージSRI (2013年4月～2013年9月、2014年4月～2014年9月、販売金額シェア) 流動食のみ当社推定シェア



# 連結子会社の状況



カテゴリー	売上高	前同比	会社数	主な子会社
生産・生販会社	600億円	102%	13社	横浜乳業 エムケーチーズ
販売会社	702億円	98%	4社	デイリーフーズ 北海道森永乳業販売
その他会社	702億円	97%	13社	クリニコ ミライ 森永エンジニアリング
合計	2,004億円	99%	30社	

(注) 連結消去前単純合計

## 2. 2015年3月期業績見通し

# 2015年3月期業績見通し



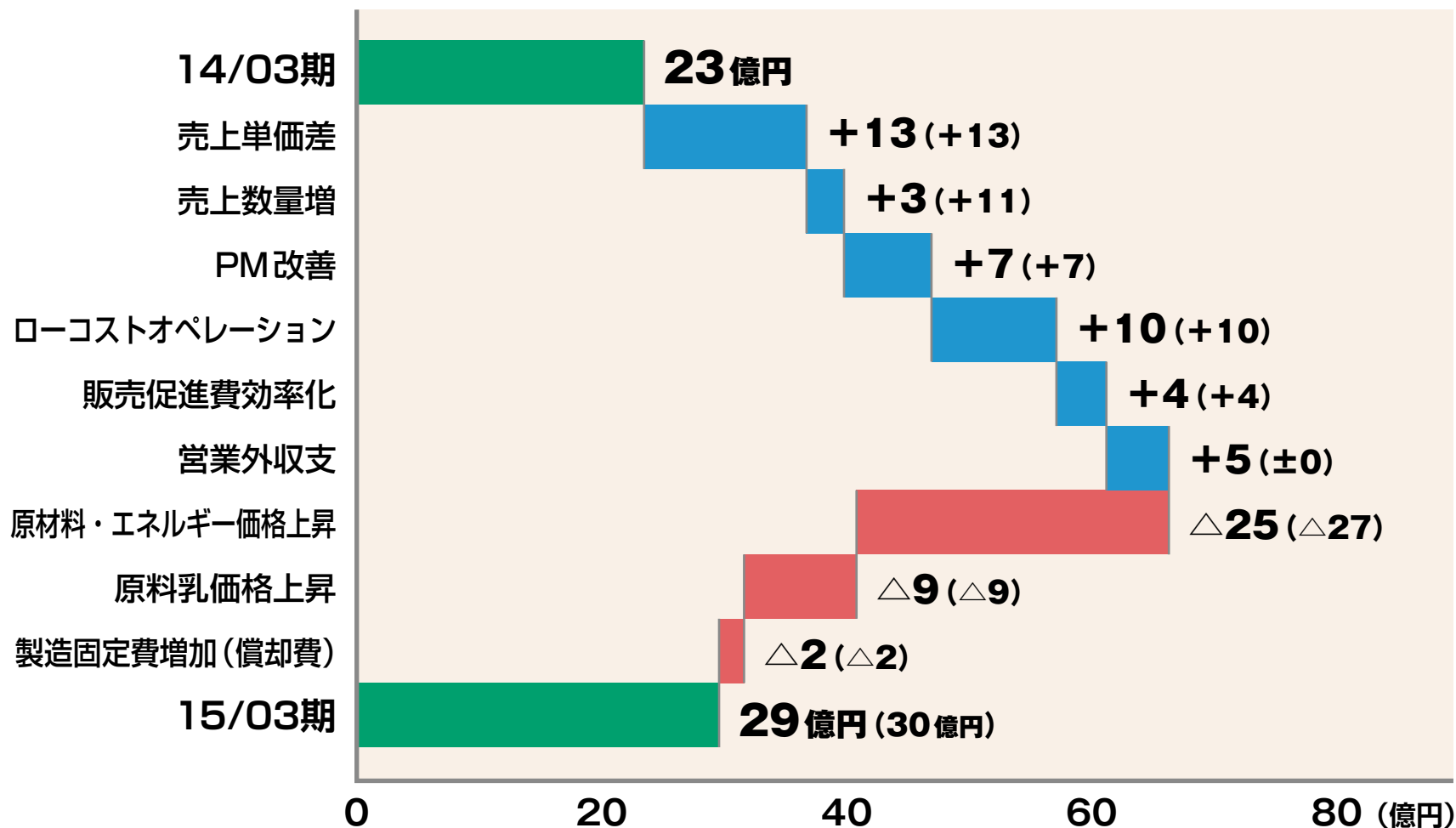
(単位：億円)

	14年3月期	15年3月期	前期比	前期差	計画差
売上高	5,993	5,960	99.5%	△33	△90
営業利益	120	76	63.4%	△44	△50
経常利益	124	85	68.6%	△39	△45
当期純利益	48	40	82.6%	△8	△20
RO S (経常利益/売上高)	2.1%	1.4%			
RO A (経常利益/総資産)	3.4%	2.4%			
RO E (当期純利益/自己資本)	4.1%	3.3%			

# 連結経常利益の増減見通し（下期）



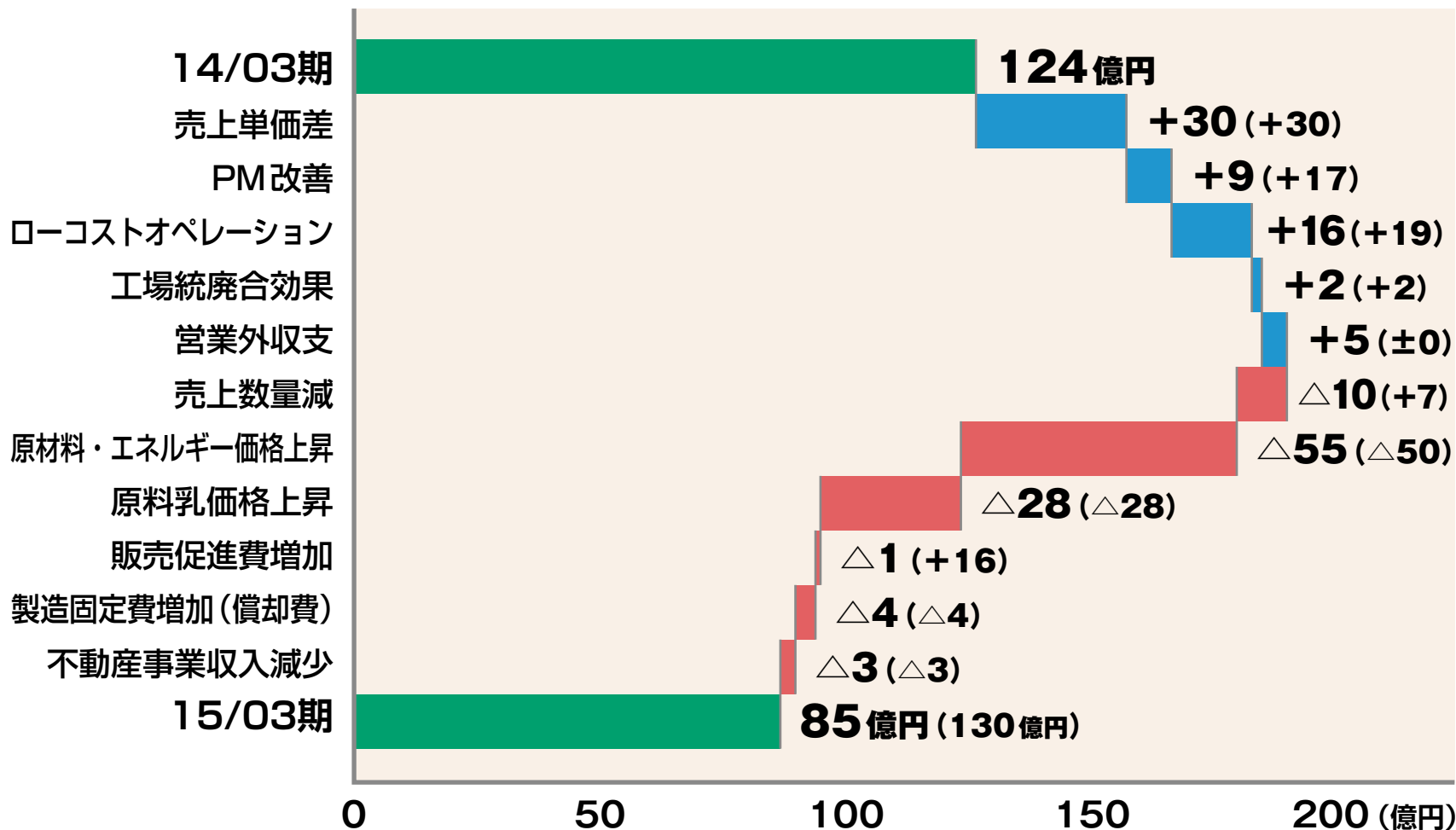
( )内は当初予想値



# 連結経常利益の増減見通し（通期）



( )内は当初予想値



# 商品分野別の売上見通し（単体）



強化育成分野	売上高	前期比
ヨーグルト	520億円	99%
チーズ	443億円	104%
チルドカップ飲料	450億円	101%
機能素材・健康食品	62億円	110%
強化育成分野計	1,475億円	102%

流動食（クリニコ）	(290億円)	(100%)
海外事業（連結）	(270億円)	(105%)

(注)「流動食」は連結子会社クリニコの売上高

利益額拡大分野	売上高	前期比
業務用食品	430億円	103%
冷菓	505億円	99%
宅配	200億円	97%
チルド紅茶	179億円	97%
利益額拡大分野計	1,314億円	100%

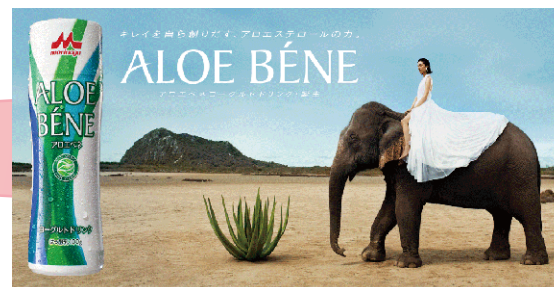
利益率改善分野	売上高	前期比
牛乳	569億円	102%
栄養食品	125億円	99%
デザート	189億円	96%
利益率改善分野計	883億円	100%

# ヨーグルト事業の拡大



ビヒダス BB536  
のむヨーグルト

機能性



「アロエステロール®」配合ヨーグルトドリンク  
ALOE BENE (アロエベネ)

ドリンク



「パルテノ」販売エリア拡大



アロエのむヨーグルト



ラクトフェリン  
ドリンクヨーグルト

**健康とスポーツ**  
(アスリート、アクティブ)

**栄養食品・機能性食品**  
(ロコモ、メタボ etc)

**栄養補助食品**  
(要栄養補給者)

**介護食**  
(要支援者)

**流動食**  
(要介護者)

運動する体に必要なたんぱく質をたっぷり補給「ペプチドEX」

とろみ調整食品



- **ミライ社の生産能力増強**

総投資額約200億円

- **ミライ社からの乳原料の安定確保**

欧州の乳原料供給拠点の確立

- **輸出事業拡大**

パキスタンなどのアジア諸国向けの粉ミルク、インドネシア向けのラクトフェリンなどの売上拡大  
中国(上海)への「ピノ」「モウ」アイスクリーム輸出、タイでのマウントレニアテスト販売スタート

- **インドネシアにおける合併事業(粉ミルク)拡大**

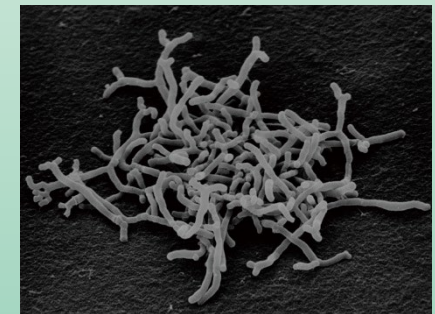
市場拡大が続き、国内販売が好調。増産対応を検討中

- **菌末の販売強化**

欧州、米国、アジアでの積極的な市場拡大  
森永北陸乳業福井工場でのビフィズス菌末生産開始



2016年半ば新工場稼働予定



ビフィズス菌BB536



森永乳業株式会社